

なかつか 亮



品川区議会第2回定例会が開催 6月21日～7月5日

木造住宅耐震診断無料条例を提出

21日本会議質問：なかつか亮 25日委員会：議案審査



品川区現行制度
自己負担6万円



共産党の条例提案
自己負担ゼロ

(23区で10区が実施中)

品川区議会が開会されます。共産党は、なかつか亮区議が21日本会議に一般質問、22日本会議は鈴木ひろ子区議が議員提出「木造住宅耐震診断無料条例」の提案説明、25日以降の各委員会は、条例や請願署名の審査などが行なわれる予定です。
原発ゼロや消費税増税中止、大震災の教訓をいかに品川区地域防災計画の策定など求め質問します。

火災危険ワースト1

東京都が今年4月に発表した品川区の新たな被害想定では死者数779人、全壊住宅2万6850棟(内：焼失棟数32%)。3棟に1棟が焼失。"は都内ワースト1"で、区民に不安と衝撃が走りました。

しかし、この被害想定には車や雑居ビル火災や津波火災、鉄道脱線など含まれていません。

共産党は策定中の地域防災計画につい

なかつか亮の質問テーマ及び品川ケーブルテレビの放送時間は裏面参照。他党派の質問テーマは区議会HPで確認できます。

て実際に起こりえる被害実態を明らかにすることを要望。その上で、被害を未然に防ぐ予防対策の徹底を提案。木造住宅耐震化や初期消火、地域防災力の強化などを求めています。
また議員提出「木造住宅耐震診断無料条例」を提出し、各会派に賛同を呼びかけています。首都直下地震への備えは時間との勝負。命と財産まもる防災対策実現へがんばります。

西大井5丁目 水害対策の追加工事が決定

「夏が来るたびに水害が心配」。そんな浸水被害が繰り返される地域の1つが、

西大井5丁目20番地付近。ここは過去15年間に5回の浸水被害が発生。台風だけでなく、ゲリラ豪雨被害もおきています。

新たな追加工事

共産党は品川区、東京都に粘り強く対

策を要望。ようやく、新たな追加工事が決まりました。

追加工事は下水道管の新設と周辺の工事。新設は下水道管を写真手前からJR高架下をくぐる公道の下に設置。従来の下水道管は大田区方面へ迂回してましたが、この工事で雨水を直進させ、流れを

改善させる狙い。東京都は「被害が大きいく軽減される見通し」と説明します。

追加工事を受け、近隣の方は「工事が決まりうれしいです」と話します。

東京都は、7月上旬に工事説明会を行い、8月上旬から作業開始。完成は来年夏の予定です。



写真はイメージ図。手前に、たて穴を掘って、JR高架下に向かって、地下に横穴をロボットで掘り、新たな下水道管を新設します。

また、周辺工事は開削工事。くわしくは、お問い合わせください。
なかつか亮

日本共産党の本会議 一般質問テーマ なかつか亮

一品川ケーブルテレビ放送時間一

6月25日(月) 20:00～ 6月30日(土) 9:00～

- ①原発ゼロ、消費税増税中止を国に求めよ
- ②商店街・住宅街を壊す、大型開発と幹線道路のまちづくりは見直しを
- ③火災危険ワースト1 震災を防ぐ住宅耐震化、初期消火体制など予防対策の徹底を
- ④旧第一日野小学校跡地は㈱TOCビル建替え計画への協力ではなく特養ホームなど住民要望に沿った活用を

次回の「気軽な町の無料法律相談会」のお知らせ

7月13日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室 5742-6818 夜：事務所 3773-3231